

中学・高校生の みなさんへ おススメの本...



2020年10月発行 発行者：枚方市立中央図書館

〒573-1159 枚方市車塚2-1-1 電話 050-7105-8121 FAX 072-851-0962

*2019年に出版された本の中から、図書館職員の選書会議を経て選んだブックリストです。

*Fは日本のものがたり、Nは外国のものがたり、数字はNDCによる分類を表しています。



図書検索はコチラ↑

フラネットアース

イラストで学ぶ生態系のしくみ

レイチェル・イグノトフスキー／著

東辻 千枝子／訳 創元社 468



台風で大きな被害が出たり、暑い夏が長く続くなど、毎年のように「異常気象」と言われています。

この本では、大陸ごとに草原や砂漠、湿地、森林などの豊かな自然とその地域の生態系につ

いて紹介し、いまどんな危機が迫っているのかを説明しています。地球環境を守り、次の世代のために自然の資源を残しておけるよう、私たちにできることはたくさんあります。気になるページからどうぞ。

アドルフ

佐藤 まどか／著 あすなろ書房 F-サト



イタリアの小さな町に母と住むユージは、10歳の時、国立音楽院のコンサートに連れていかれます。クラシック音楽に興味がなかったユージでしたが、あまり年の変わらない生徒が奏でるフルートの音色のとりこになり、音楽院でフルートを始めます。

先生や同級生にも恵まれ、

音楽院で上達していきますが、楽器の買い換え費用や将来に対する不安など、人生の岐路で厳しい現実と直面します。

音楽家の世界を垣間見ることができます。

お絵かき禁止の国

長谷川 まりる／著 講談社 **Fーハセ**



中学3年生の女の子、倉田ハルには好きな人がいます。それは飯塚アキラという同級生。アキラを好きになったことで、異性に興味のないハルがうすうす感じていた、「自分は女の子が好きなんだ」という気持ちに気づきはじめます。

文章は会話調で読みやすく、ハルの味方をしてくれたお母さんや弟、クラスメイト、そしてとまどうお父さんなど、登場人物の心理描写も丁寧に描かれています。LGBTに興味のない人にも読んでほしい1冊です。

きみの存在を意識する

梨屋 アリエ／作 ポプラ社 **Fーナシ**

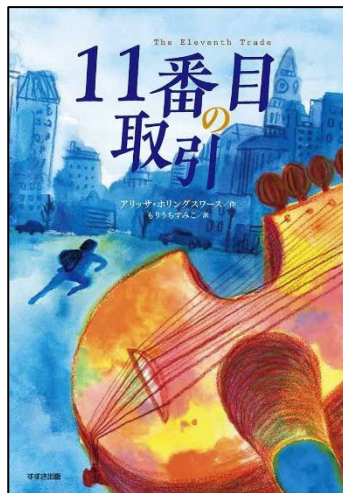


新学期、クラスの班ごとに読書冊数を競うことになりました。しかし長い文章を読むことが苦手なひすいは、先生の期待通り本を読むことができません。この取組みを通して、自分を男、女と決めつけることに違和感を感じる理幹（りき）、文字は読めるのに、書くことが苦

手な心桜（こはる）と仲良くなります。他にも様々な悩みや困難を抱える中学生が登場する連作短編集です。あとがきには著者自身も読み書きに困難を抱えていたとあり、本書にはユニバーサルデザイン視点で作られた「UD フォント」が使用されています。

11番目の取引

アリッサ・ホリングスワース／作
もりうち すみこ／訳 鈴木出版 **Nーホリ**



アフガニスタンからアメリカに逃れ、祖父と二人で暮らすサミは、祖父から預かった大切なルバーブ（アフガニスタンの伝統楽器）を盗まれてしまいます。ルバーブを取り戻すためには、ラマダン（断食月）が終わるまでに700ドルが必要です。

そこでサミは、祖父には内緒で「取引」をします。過酷な体験をしたサミの心の傷が少しずつ明らかになりますが、「取引」は孤独だったサミと人々を結びつけ、人と人との輪を広げていきます。

レギュラーになれないきみへ

元永 知宏／著 岩波書店 **783**



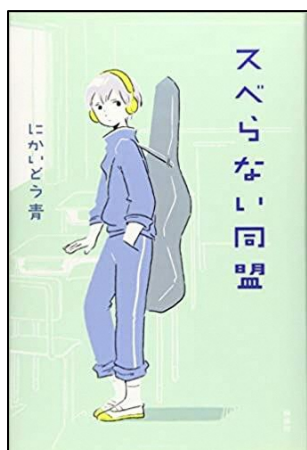
高校野球の選手の中でもあまり目立たなかった8人に卒業後インタビューしています。

レギュラーになれない3年生で行う「ラストゲーム」を企画する人、大学でケガをし卒業後IT会社社長になった人、PL学園で甲子園に出場し、現在はマンガ家をしている人…。

「苦しい今がゴールなのではない」「人がいつ成長するかはだれにもわからない」という作者の言葉は、どんな人にも伝わるメッセージでしょう。

スベらない同盟

にかいどう 青／著 講談社 **Fー二カ**



ジャージ姿で登校し、ギターを抱えた姿がトレードマークのレオはクラスの人気者。イジメのターゲットにされた転校生の恵一を守るため、文化祭で漫才を披露することにします。

コンビ名は「スベらない同盟」。猛練習のかいあって、2人の息も合うようになって

てきましたが、ふとしたことがきっかけで今度はレオがイジメの標的に。レオはクラスで孤立してしまい、漫才コンビも解散してしまいます。

ラストの大どんでん返しも衝撃ですが、なにより主人公・レオのまっすぐな姿に感動します。

明日をさがす旅

故郷を追われた子どもたち

アラン・グラッツ／作

さくま ゆみこ／訳 福音館書店 **Nークラ**



ナチスドイツから逃れるユダヤの少年ヨーゼフ。カストロ政権下のキューバを出て手製のボートでアメリカへ渡る少女イザベル。内戦下のシリアからドイツを目指すムスリムの少年マフムード。異なる時代、国に生きる3人の子どもたちそれぞれの

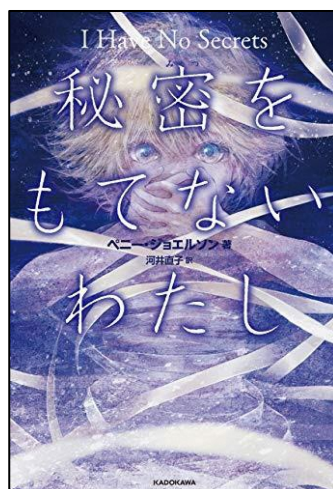
視点が同時進行していくこの作品は、やがてある共通点で結ばれ、ひとつの物語となっていく。

故郷を追われ旅立つ選択をした子どもたちが、希望を持って、明日の命、明日の自由のために一步一步前へ進んでいく姿を描いた、歴史的事実に基づく物語です。

秘密をもてないわたし

ペニー・ジョエルソン／著 河井 直子／訳

KADOKAWA **Nーシヨ**



14歳の少女・ジェマは重度の障がいのため身体を動かすことも口をきくこともできません。家族と介護人の手を借りて車いすで生活しています。しかし、ジェマには明晰な頭脳がありました。周囲の人たちは、しゃべれないジェマに安心して自分の秘密をうちあけるので

すが、その中には重大な犯罪にかかわるものがありました。他人とコミュニケーションを取れる装置が開発されたとき、秘密を握るジェマは犯罪者に狙われることになってしまいます。

寝たきり状態のジェマは、凶悪な犯罪者から身を守ることができるのでしょうか。

俳句を楽しむ

佐藤 郁良／著 岩波書店 **911**



「バレンタインデー」が俳句の季語って知っていましたか？古風なイメージが強い俳句ですが、長い歴史の中で言葉が変化するように、世界最短の詩形といわれるこの文学もまた、人々の生活や時代の流れに寄り添って変化しています。

高校生向けの俳句イベント「俳句甲子園」に参加したこ

とをきっかけに、勤務校の生徒たちと句作に励み、ついに俳人となった著者による、超実用的俳句入門書です。中高生による、等身大で親しみやすい俳句も多数掲載しています。

あの空はキミの中

舞原 沙音／作 柚庭 千景／絵
ポプラ社 **Fーマイ**

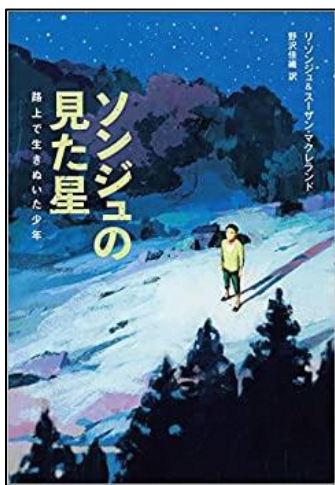


小学校時代は少年野球チームで活躍していた陽向（ひなた）。女の子ということで、中学入学と同時に野球はあきらめていました。ところが、中3のとき転校先の学校で、なんと因縁のライバル・理央（りお）に再会します。彼に誘われて部員不足の野球部の助っ人として再びプレイすることに。ブランクを埋めるための特訓を通して二人の仲は急接近します。なんとか人数のそろった野球部は夏の大会で快進撃を続けますが…。
熱血だけど、さわやかなスポーツストーリー、恋愛要素入り！

ソングジュの見た星

路上で生きぬいた少年

リ ソングジュ、スーザン・マクレランド／著
野沢 佳織／訳 徳間書店 **Nーリ**



軍人の父をもち、北朝鮮・平壤で何不自由なく暮らしていたソングジュは、いつか自分も国のために戦う軍人になりたいと夢見る少年でした。そんな平和な日々は父の失脚によって突然終わりを迎えます。家を失い浮浪児となったソングジュは、同じ環境でたくましく生きる

「兄弟」たちと出会います。1990年代から2000年代の隣国・北朝鮮を舞台にした、自伝的ノンフィクションです。

希望の図書館

リサ・クライン・ランサム／作 松浦 直美／訳
ポプラ社 **Nークラ**



母の死を機に、父とアメリカ南部のアラバマからシカゴに引っ越したラングストン。ある日の放課後、いじめっ子から逃げようとして図書館にたどり着きます。自分と同じ名前が表紙に書かれた本を見つけたラングストンは、そこに書かれた詩に心を奪われます。母の死後変わってしまった父との関係、いじめっ子との対決など、ラングストンは自分と同じ名前の詩人の詩を通して成長していきます。

独裁政治とは？

ブランテルグループ／文 ミケル・カサル／絵
宇野 和美／訳 あかね書房 **313**



独裁者って何でしょう？自分だけで物事を決めて指図する人です。独裁者について、細かくその行動を読み解いたのがこの絵本です。現在も独裁者が政治を行っている国がいくつもあります。さらに民主主義

の国でさえ、政治家が独裁者のような振る舞いをするときがあることに気づかされます。

今から40年前スペインで民主主義が産声を上げたとき作られた本ですが、内容に古さは感じません。独裁者が現れた時どうすればいいか、今でも私たちに教えてくれます。

同シリーズに「民主主義はだれのもの？」「社会格差はどこから？」「女と男のちがいは？」の3冊があります。